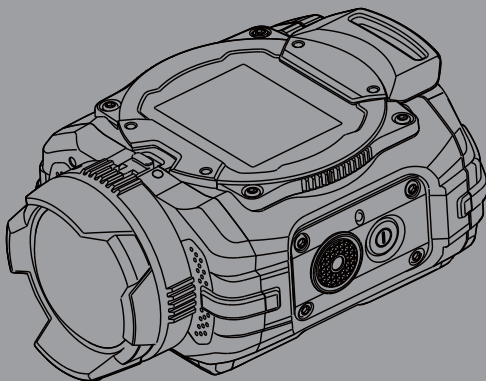
RICOH

デジタルカメラ

RICOH WG-M1

使用説明書

BC

カメラの正しい操作のために、ご使用前に必ずこの使用説明書をご覧ください。

はじめに

このたびは、RICOH WG-M1をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の機能を十分活用していただくために、ご使用になる前に本書をよくお読みください。また本書をお読みになった後は必ず保管してください。使用方法がわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

著作権について

本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

商標について

microSDHCロゴは、SD-3C,LLCの商標です。

Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、Mac OS、OS X、App Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

Google、Google Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。

HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々における、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

本製品は、お客様が個人使用または報酬を受けないその他の利用で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

（ｉ）AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）

（ⅱ）個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコー

ドすること上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

http : //www.mpegla.comをご参照ください。

その他、記載されている全ての商標は、その所有者に帰属します。

● 情報を素早く簡単に探せるように、本マニュアルは次の記号が使用されています。

 知っていると役に立つ情報を示します。

安全上の注意

本機を使用するにあたって

- テレビ塔など強い電波や磁気を発生する施設の周囲や、強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅したり、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こす場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

ご注意ください

この製品の安全性については充分注意を払っておりますが、下記マークの内容については特に注意をしてお使いください。

⚠	**警告**	このマークの内容を守らなかった場合、人が重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。
⚠	**注意**	このマークの内容を守らなかった場合、人が軽傷または中程度の傷害を受けたり、物的損害の可能性があることを示すマークです。

本体について

⚠ 警告

- カメラの分解・改造などをしないでください。カメラ内部に高電圧部があり、感電の危険があります。
- 落下などにより、カメラ内部が露出したときは、絶対に露出部分に手をふれないでください。感電の危険があります。
- ストラップが首に巻き付くと危険です。小さなお子様がストラップを首に掛けないようにご注意ください。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、バッテリーまたは充電用電源アダプターを取り外したうえ、サービス窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- このカメラには、使用していると熱を持つ部分があります。その部分を長時間持ち続けると、低温やけどを起こす恐れがありますのでご注意ください。
- 万一液晶が破損した場合、ガラスの破片には十分ご注意ください。中の液晶が皮膚や目に付いたり、口に入らないよう十分にご注意ください。
- お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

充電用電源アダプターについて

⚠ 警告

- 充電用電源アダプターは、必ず専用品を指定の電源・電圧でご使用ください。専用品以外をご使用になったり、指定以外の電源・電圧でご使用になると、火災・感電・故障の原因になります。AC指定電圧は、100-240Vです。
- 分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、すぐに使用を中止し、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 使用中に雷が鳴り出したら、電源プラグをはずし、使用を中止してください。機器の破損、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふいてください。火災の原因となります。

⚠ 注意

- USBケーブルの上に重いものを載せたり、落としたり、無理に曲げたりしてコードを傷めないでください。もしUSBケーブルが傷んだら、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。
- コンセントに差し込んだまま、充電用電源アダプターの接続部をショートさせたり、さわったりしないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- 充電用電源アダプターで充電式リチウムイオンバッテリーDB-65以外のバッテリーは充電しないでください。他のバッテリーを充電しようとすると、発熱や爆発、充電用電源アダプターの故障の原因となります。

バッテリーについて

⚠ 警告

- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に保管してください。特に、口に含むと感電の恐れがありますのでご注意ください。
- バッテリーの液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください

⚠ 注意

- このカメラでは、決められたバッテリー以外は使用しないでください。バッテリーの爆発、発火の原因となることがあります。
- バッテリーは分解しないでください。無理に分解をすると、爆発や液漏れの原因となります。
- 万一、カメラ内のバッテリーが発熱・発煙を起こしたときは、速やかにバッテリーを取り出してください。その際は、やけどに十分注意してください。
- バッテリーの「＋」と「－」の接点に、針金やヘアピンなどの金属類が触れないようにご注意ください。
- バッテリーをショートさせたり、火の中へ入れないでください。爆発や発火の原因となります。
- バッテリーの液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- バッテリー使用の際は、下記注意事項を必ずお守りください。

  1. 専用充電器以外では絶対に充電しない。
  2. 分解、ショート、加熱、火中投入しない。
  3. 高温の場所で、充電、使用、放置しない。

カメラや付属品は乳幼児の手の届かない場所に

⚠ 警告

- カメラや付属品を、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
  1. 製品の落下や不意の動作により、傷害を受ける恐れがあります。
  2. ストラップを首に巻き付け、窒息する恐れがあります。
  3. バッテリーやmicroSDカードなどの小さな付属品を飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上の注意

お使いになる前に

- 長時間使用しなかったときや、大切な撮影（結婚式、旅行など）の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能しているかを確認してください。万一、カメラや記録媒体（microSDカード）などの不具合により、撮影や再生、パソコン等への転送がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の保証はご容赦ください。
- このカメラはレンズ交換式ではありません。レンズの取り外しはできません。

バッテリー・充電用電源アダプターについて

- バッテリーをフル充電して保管すると、性能低下の原因になることがあります。特に高温下での保管は避けてください。
- バッテリーを長期間カメラに入れたままにしておくと、微少の電流が流れて過放電になり、バッテリー寿命を縮める原因となります。
- 充電は使用する当日か前日にすることをお勧めします。
- 本製品に付属している充電用電源アダプターは本製品専用です。他の機器に接続してお使いにならないでください

持ち運びとご使用の際のご注意

- 高温多湿の所は避けてください。特に車の中は高温になりますのでカメラを車内に放置しないでください。
- カメラの使用温度範囲は-10～40℃です。
- 高温では液晶表示が黒くなることがありますが、常温に戻れば正常になります。
- 低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。
- 急激な温度変化を与えると、カメラの内外に結露し水滴が生じます。カメラをバッグやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。

- ゴミや泥、砂、ほこり、水、有害ガス、塩分などがカメラの中に入らないようにご注意ください。故障の原因になります。雨や水滴などが付いたときは、よく拭いて乾かしてください。
- 破損や故障の原因になりますので、画像モニターの表面を強く押さないでください。
- カメラを腰のポケットに入れた状態で椅子などに座ると、カメラが変形したり画像モニターが破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 三脚使用時は、ネジの締め過ぎに十分ご注意ください。

お手入れについて

- 汚れ落としに、シンナーやアルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- レンズのほこりは、きれいなレンズブラシで取り去ってください。スプレー式のブロアーは、レンズを破損させるおそれがありますので、使用しないでください。

保管について

- 防腐剤や有害薬品のある場所では保管しないでください。また、高温多湿の場所での保管は、カビの原因となりますので、乾燥した風通しのよい場所に、カメラケースから出して保管してください。
- 静電気や電気ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてください。
- 急激な温度変化や、結露が発生する場所、直射日光のあたる場所での使用や保管は避けてください。
- 高性能を保つため、1 ～ 2 年ごとに定期点検にお出しいただくことをお勧めします。

その他

- カメラを使用した直後にmicroSDカードを取り出すと、カードが熱くなっている場合があります。
- microSDカードへのアクセス中は、カードを取り出したり電源を切ったりしないでください。データやカードの破損の原因となります。

- microSDカードは、曲げたり強い衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり、高温になる場所に放置しないでください。
- microSDカードのフォーマット中は絶対にカードを取り出さないでください。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- microSDカードに保存したデータは、以下の条件で失われる場合がありますのでご注意ください。消去されたデータについては、当社では一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

（1）使用者がmicroSDカードの取り扱いを誤ったとき

（2）microSDカードを静電気や電気ノイズのある場所に置いたとき

（3）長期間microSDカードを使用しなかったとき

（4）microSDカードのアクセス中にカードを取り出したり、バッテリーを抜いたとき

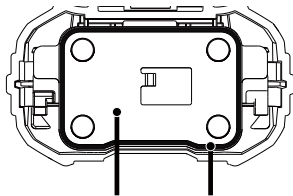
- 長期間使用しない場合は、保存したデータが読めなくなることがあります。必要なデータは、パソコンなどへ定期的にバックアップを取るようにしてください。
- microSDカードをご購入の際は、あらかじめ動作確認済みのものであるかを当社ホームページでご確認いただくか、お客様相談センターにお問い合わせください。
- 未使用品や他のカメラで使用したmicroSDカードは、必ずフォーマットしてからご使用ください。
- フォーマットしたカードでも、市販の修復ソフトを使用すると、データを再び取り出せることがあります。廃棄にはmicroSDカード本体を物理的に破壊し、譲渡の際は市販のデータ消去専用ソフトなどを使ってmicroSDカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
- microSDカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

防水・防塵・耐衝撃性能についての注意

- このカメラはJIS防水保護等級8級、JIS防塵保護等級6級（IP68）準拠の防水・防塵性能を備えています。
- このカメラの耐衝撃性能は、MIL-Standard 810F Method 516.5-Shockの測定方法に準じた、当社独自の基準（高さ:2m、落下面:厚さ5cm合板）での落下テストをクリアしています。
- 本製品の防水性能・耐衝撃性能については当社試験方法によるものであり、無破損・無故障を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。
- 防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。特に水中撮影時に水中レンズプロテクター O-LP1532が取り付けられていない場合、防水性能は保証しません。

水中でお使いになる前の注意

水辺（海上・湖上・海辺・湖畔等）から離れた場所で確認してください

- バッテリー／カードカバーのパッキンにひび割れ、キズなどがないことを確認してください。

- バッテリー／カードカバーを閉じる前に、パッキンとその接触面に異物（ゴミ、ほこり、砂、髪の毛や糸くず、液体など）が付着していないことを確認してください。異物が付着している場合は繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。

- カチッと音がするまで、バッテリー／カードカバーをしっかり閉じてください。カバーが確実に閉まっていないと、カメラ内部に水が入り、故障の原因となります。

水辺に来たら注意してください

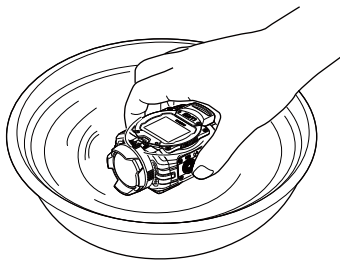
- 水辺（海上・湖上・海辺・湖畔等）でのバッテリー／カードカバーの開け閉めや、濡れた手での開け閉めは避けてください。バッテリーやmicroSDカードを交換する際は、完全に乾いてから、濡れたり汚れたりしやすい場所を避け、濡れた手をよく拭いてから交換してください。
- このカメラは水中では沈みますので、必ずストラップを取り付け、使用する際は腕に巻いて落ちないように注意してください。
- このカメラは、防水性能を高めるために、レンズ正面に保護ガラスを配置しています。保護ガラスが汚れていたり、水滴が付いていると、撮影した画像に影響を与えますので、保護ガラスは常にきれいな状態を保つようにしてください。

水中でご使用中の注意

- 水深10m以内の場所で使用してください。また、連続して水中で60分を超えて使用しないでください。
- 水中ではバッテリー／カードカバーの開け閉めをしないでください。
- 温泉・温水では使用しないでください。
- 水中に勢いよく飛び込むなど、カメラに衝撃を与えないでください。カバーが開いたり、防水性能を保てない場合があります。
- 浜辺などでカメラを砂の上に置いたままにすると、カメラの使用温度を超えたり、スピーカーやマイクに砂が詰まることがあります。
- カメラに強い振動・ショック・圧力などが加わると、防水性能が損なわれる原因となります。もし強い振動・ショック・圧力が加わってしまった場合は、当社のサービス窓口に点検にお出しください。
- 日焼け止めやサンオイルが付着すると、カメラの表面が変色することがあります。万が一付着させてしまった場合は、速やかにぬるま湯で洗い流してください。

- 急激な温度変化を与えると、カメラ内外に結露し水滴が生じます。カメラをバックやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。

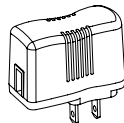
水中でお使いになった後の注意

- カメラが水にぬれた状態でバッテリー／カードカバーを開けないでください。カメラがぬれているときは、繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。
- バッテリー／カードカバーを開くとき、カバーの内側表面に水滴がつくことがあります。水滴がついているときは、必ず拭き取ってください。
- カメラに砂などがついた状態で布で拭くと、表面が傷付く恐れがあります。バッテリー／カードカバーが確実に閉まっていることを確認してから、水道水を少し流しながら水洗いしてください。水洗い後には乾いたやわらかい布で水分を十分に拭き取ってください。
- 防水パッキンやパッキンの当たる面にゴミや砂が付いたときは、よく拭き取ってからご使用ください。パッキンやパッキンの当たる面に傷が付いていたり、へこんだり、パッキンがはがれると防水性能が損なわれます。このような場合は、当社のサービス窓口にご相談ください。
- 汚れのひどいときや海水がかかったときは、電源が切れていること、バッテリー／カードカバーが確実に閉まっていることを確認してから、水道水を少し流しながら水洗いするか、底の浅い洗面器などに真水をため、短時間（2～3分）でカメラをつけ置き洗いしてください。

- 石けん水・中性洗剤・アルコールなどでの洗浄は防水効果を損ないますので避けてください。
- カメラの防水性能を維持するために、1 年に1 度は防水パッキンの交換をお勧めします。パッキンの交換については、当社のサービス窓口にご相談ください。（有料）
- 本製品の付属品には防水性能はありません（水中レンズプロテクター O-LP1532を除く）。

目次

準備をする

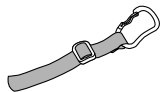
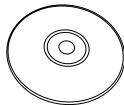
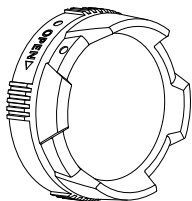
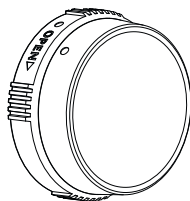
付属品一覧

充電式リチウムイオンバッテリー
DB-65

充電用電源アダプター
GAC-03

USBケーブル
I-USB152

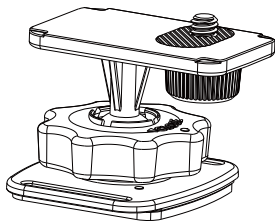
カラビナストラップ
O-ST153

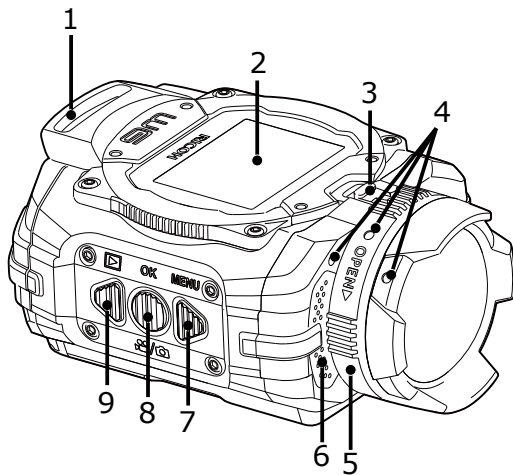
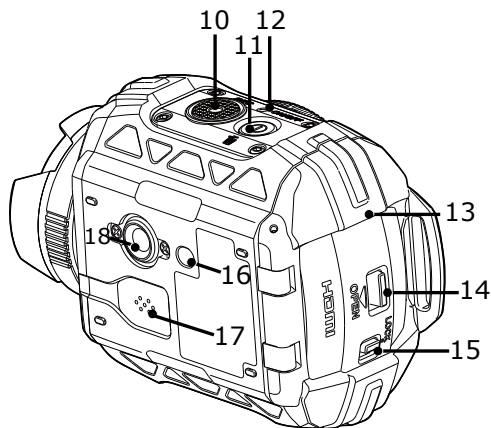
かんたん操作ガイド

保証書

使用説明書（CD-ROM）

レンズプロテクター
O-LP1531

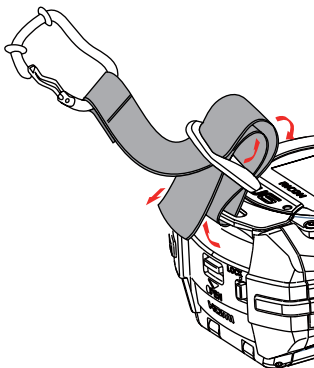
水中レンズプロテクター
O-LP1532

出荷時には、レンズプロテクター O-LP1531が取り付けられています。

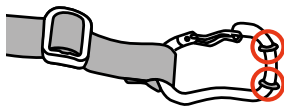
防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。特に水中撮影時に水中レンズプロテクター O-LP1532が取り付けられていない場合、防水性能は保証しません。

WG粘着マウント O-CM1531

各部名称

1	ストラップ取り付け部
2	画像モニター
3	レンズプロテクターロックツマミ
4	取り付け指標
5	レンズプロテクター（回転式）
6	マイク
7	メニューボタン/機能ボタン上
8	OKボタン
9	再生ボタン/機能ボタン下

10	動画ボタン／シャッターボタン
11	電源ボタン/消去ボタン
12	電源ランプ
13	バッテリー／カードカバー
14	カバーオープンツマミ
15	カバーロックツマミ
16	位置決め穴
17	スピーカー
18	三脚ねじ穴

カラビナストラップを取り付ける

付属のカラビナストラップを取り付けます。

1. ストラップの先端を、本体のストラップ取り付け部に通す。
2. ストラップの先端を留め具の内側に固定する

防傷ゴムリングについて

防傷効果を高めるために、ご使用前には必ず、ゴムリングを下図のように位置調整してください。

レンズプロテクターを取り付ける、取り外す

本製品には、二種類のレンズプロテクターが付属しています。防水・防塵性能を維持するため、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

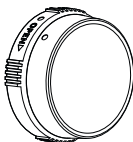
レンズプロテクター O-LP1531

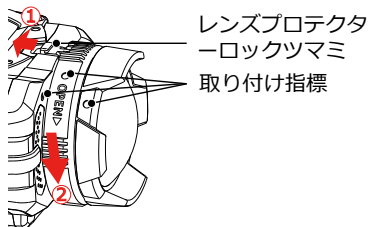
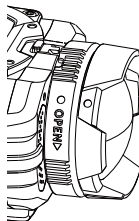
通常撮影に使用します。水中で使用しないでください。
空気中での画角は約160°（*1）です。
水中ではピント合わせができません。

（*1）静止画、4：3、画角：ワイド時

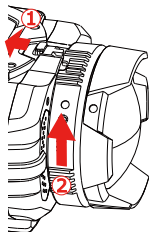
水中レンズプロテクター O-LP1532

水中撮影に使用します。
空気中での画角は約130°（*2）です。
水中での画角は約90°（*2）です。

（*2）静止画、4：3、水中時

レンズプロテクターの取り外しかた

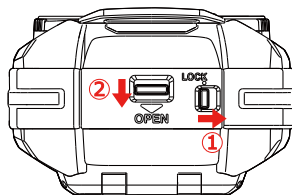
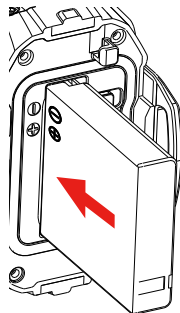
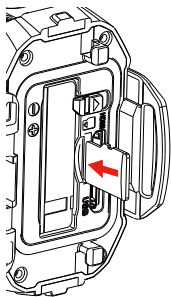
1. レンズプロテクターロックツマミを、矢印①の方向へ押しながら、レンズプロテクターのリングを矢印②の方向へ回転させます。

2. レンズプロテクター取り付け指標が直線に並んだところで、レンズプロテクターは取り外せます。

レンズプロテクターの取り付けかた

1. レンズプロテクターロックツマミを、矢印①の方向へ押しながら、カメラとレンズプロテクターの取り付け指標を合わせて差し込みます。

2. レンズキャップを、矢印②の方向へ「カチッ」と音がするまで回転させます。

寒い戸外（低温環境）から暖かい室内（高温環境）に入るなど急激に温度が変わると、レンズプロテクターの中に結露が生じることがあります。レンズプロテクターを取り外し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ってから、レンズプロテクターを取り付けてください。

バッテリーとメモリーカードの装填

1. バッテリー／カードカバーを開ける

   カバーロックツマミを ① 矢印方向へ動かし、カバーオープンツマミを ②矢印方向へ動かします。バッテリー／カードカバーは回転軸に沿って開きます。

2. バッテリーのプラスとマイナスを確認しながら、バッテリーの側面を使用してバッテリーロックツマミを矢印方向に逃がし、バッテリーを正しく装填します。

3. 電源オフの状態で、図に示すように、メモリーカードをメモリーカードスロットに装填します。メモリーカードの装填は、よくカードスロットを見ながら慎重におこなってください。メモリーカードを乱暴に取り扱うと、カードが破損します。

4. バッテリー／カードカバーを閉じる

バッテリー／カードカバーを「カチッ」と音がするまで閉じてください。次にカバーロックツマミを左側へ動かして、カバーオープンツマミをロックします。

メモリーカード(microSD/microSDHC)は本製品には付属しておりませんので、市販品をお買い求めください。（スピードクラスが、クラス4以上のmicroSD/microSDHCカードをお選びください）

メモリーカードを取り外すには、バッテリー／カードカバーを開け、指で軽く奥に押し込むと、カードが押しだされますので、まっすぐ引き抜いてください。

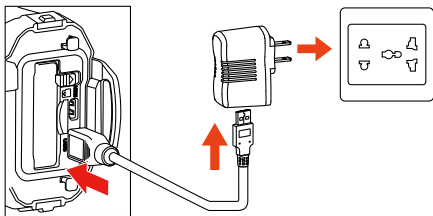
電源オンの状態で、メモリーカードを取り外すと、カメラの電源が自動的にオフになります。

バッテリーを充電する

バッテリーを装填し、充電する前に、カメラの電源はオフにしてください。

1. USBケーブルを利用して、カメラのUSB端子と充電用電源アダプターを接続します。
2. 充電用電源アダプターのプラグをコンセントに差し込んで、充電します。

長い間使用されなかったバッテリーは、付属の充電用電源アダプターで、充電してから使用してください。

電源ランプ
赤点滅: 充電中
充電が完了するとカメラは自動的にパワーオフして電源ランプは消灯します。

バッテリーの寿命を最大限に延ばすために、最初の充電は 4時間以上行ってください。

充電時間は最大で200分です（周囲の温度や充電状態によって異なります）。周囲の温度が0～40℃の範囲で充電してください。

ボタン機能について

バッテリーの消耗を抑えるために、30秒間、カメラの操作がされないと、自動的に画像モニターが消灯します（節電モード）。いずれかのボタンを押すことで、再点灯します。

動画モード／静止画モード時：

ボタン	名前	メニュー画面表示中	撮影画面表示中	録画中
	電源ボタン/消去ボタン	–	隠れているアイコンを表示する	–
		長押し：電源をオフにする		
	OKボタン	選択を確定する	動画モード/ 静止画モードを切り換える	–
	メニューボタン/ 機能ボタン上	メニューを切り換える	モード設定画面を表示する	–
	再生ボタン/機能ボタン下	メニューを切り換える	再生画面を表示する	–
	動画ボタン/ シャッターボタン	撮影画面を表示する（ワイヤレス機能は除く）	動画/静止画を撮る	録画を停止する

動画モード時に、動画設定メニューで、動体検知録画あるいはタイムラプス動画をオンに設定した後、 ⦿ ボタンを押すと、録画の準備画面が表示されます。

再生モード時：

ボタン	名前	再生画面表示中	動画再生時		
			再生中	早送り中/巻き戻し中	一時停止中
	電源ボタン/消去ボタン	消去する	最初のコマに戻る		
		長押し：電源をオフにする			
	OKボタン	動画再生を開始（静止画表示中は無効）	一時停止	通常のな速度で再生する	再生を再開する
	メニューボタン/機能ボタン上	前の画像を表示する	巻き戻し	巻き戻し	コマ戻し
	再生ボタン/機能ボタン下	次の画像を表示する	早送り	早送り	コマ送り
	動画ボタン/シャッターボタン	撮影画面を表示する	–		

操作について

電源のオン/オフを切り換える

電源をオンにするには

カメラの電源ボタン ⏀ を2秒以上長押しすると、電源がオンになります。
再生/機能ボタン下 を2秒以上長押しすると、再生モードで電源がオンになります。

電源をオフにするには

カメラの電源ボタン ⏀ を2秒以上長押しすると、電源がオフになります。

初期設定

ご購入後、最初にお使いになる際には、初期設定をしてください。

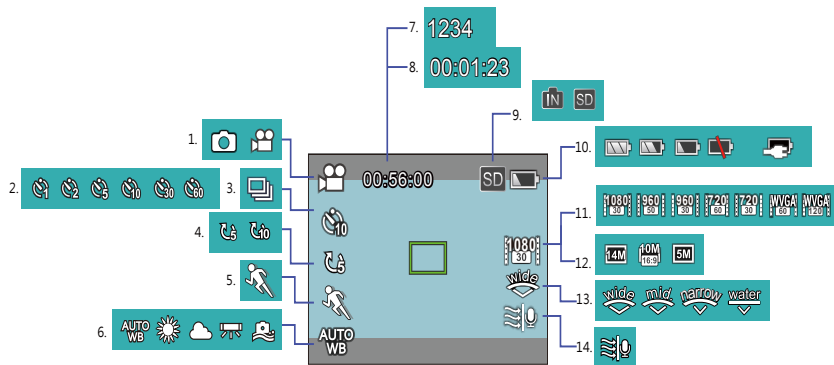
言語設定

1. カメラの電源をオンにします。
2. 画像モニターに、言語選択画面が表示されます。
3. ボタンあるいは ボタンを押して、言語を設定します。
4. ボタンを押して、設定を確定します。
5. 言語設定が確定後、画像モニターに、日付/時刻画面が表示されます。

日時設定

1. ボタンあるいは ボタンを押して、「年月日」の表示順を選択し、 ボタンを押して、設定を確定します。
2. ボタンあるいは ボタンを押して、「年」を合わせ、 ボタン押して、設定を確定します。
3. 手順２と同様の手順で、月、日、時刻を合わせます。
4. 設定を確定した後に ボタン押すと、自動的に が赤枠で表示され、 ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

確定した言語と日時を変更する場合は、44ページを参照してください。

画像モニター画面表示

1. モード表示
2. タイムラプス動画
3. 連写
4. エンドレス録画
5. 動体検知録画
6. ホワイトバランス
7. 撮影可能枚数
8. 録画可能時間
9. メモリーカード/
   内蔵メモリー表示
10. バッテリー残量表示
11. 動画解像度
12. 画像サイズ
13. 画角
14. 風音低減

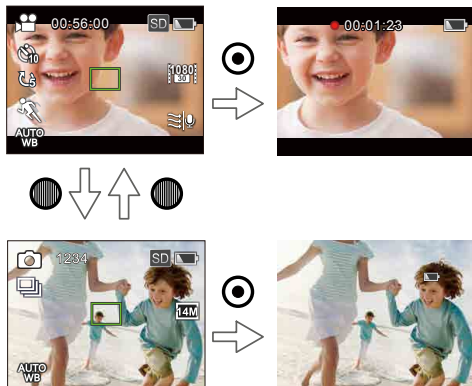
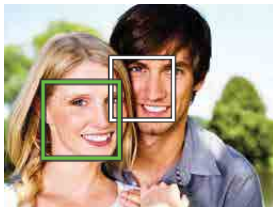
表示したアイコンが、2秒経過すると、自動的に隠れます。 ① ボタンを押しすると、再度アイコンが表示します。

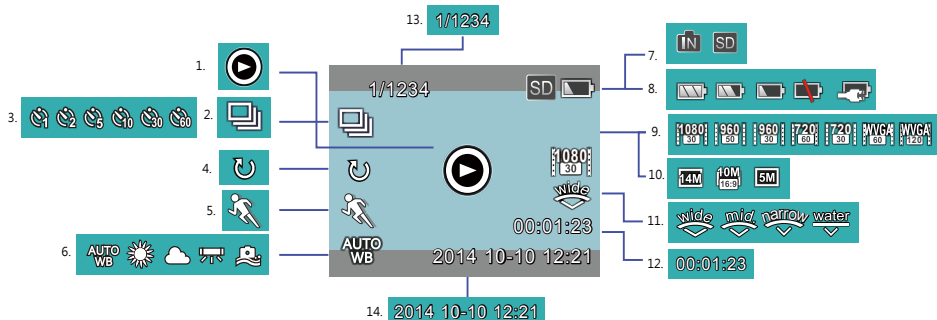
：16:9の表示ディスプレイ

：4:3の表示ディスプレイ

動画モードと静止画モードについて

1. 動画モード時に ◍ ボタンを押すと、静止画モードに切り替わります。静止画モード時に ◍ を押すと、動画モードに切り替わります。
2. 動画モードで ⦿ ボタンを押すと、録画を開始します。静止画モードで ⦿ を押すと、静止画が撮影されます。
3. 動画の録画を終了するときには、 ⦿ ボタンをもう一度押してください。

一回の録画の最大時間は25分になります。

静止画モードで、顔を検出すると、緑色のフレームが表示されます。人の顔を複数検出すると、カメラが主要被写体に緑枠を表示します。

動画モード／静止画モードで、節電モードに入り画像モニターが消灯した場合、 ⦿ ボタンを押すと、撮影画面が表示し、録画または撮影が行われます（録画中の場合は、録画が停止します）。

再生モードの画面表示

1. 動画
2. 連写
3. タイムラプス動画
4. エンドレス録画
5. 動体検知録画
6. ホワイトバランス
7. メモリーカード/
内蔵メモリー表示
8. バッテリー残量表示
9. 動画解像度
10. 画像サイズ
11. 画角
12. 動画の再生時間
13. 画像番号/総画像数
14. 撮影日時

表示したアイコンが、2秒経過すると、自動的に隠れます。

は動画の再生を行うときだけ表示されます。

：16:9表示のディスプレイ

：4:3表示のディスプレイ

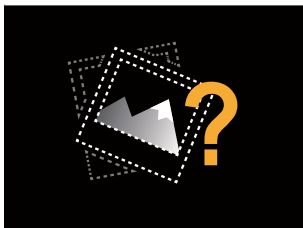
再生モードで静止画と動画を見る

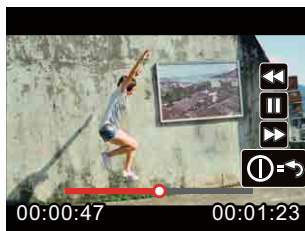
静止画を見る

1. 撮影画面で、 ボタンを押すと再生モードに切り替わります。画面には最後に撮影した静止画または動画が表示されます。
2. ボタンあるいは ボタンを押して、メモリーカードまたは内蔵メモリーに保存された画像を選択して表示します。

ボタンを押すと撮影画面に戻ります。

カメラにメモリーカードが装填されている場合は、メモリーカードに保存されている画像のみ再生します。

メモリーカードまたは内蔵メモリーに画像が保存されていない場合は、画面に以下のように表示されます。

動画を見る

1. ボタンを押して動画を再生します。

2. 動画再生中は、画面に操作ガイドが表示されます。 ボタン、 ボタンと ボタンを押して、操作機能の変更ができます。

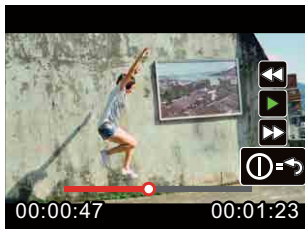
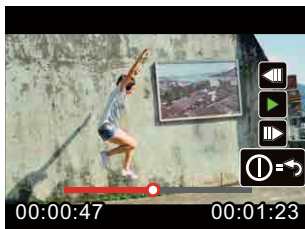
   ボタンを押す： 動画の巻き戻し、複数回押すことで巻き戻しの速度を x2 / x4 / x8 / x16 に変更できます。

   ボタンを押す： 動画の早送り、複数回の押しで早送りの速度をx2 / x4 / x8 / x16に変更できます。

   ボタンを押す： 再生が一時停止し、再度 ボタン押しで再生を再開します。

   ボタンを押す： 最初の動画再生画面に戻ります。

早送り中、巻き戻し中、または一時停止の場合に、 ボタン押すと、通常の速度で再生が再開します。

動画再生の巻き戻しまたは早送り

動画再生の一時停止

 巻き戻しまたは早送り中は、音声は再生されません。

画像を消去する方法

1. 再生モードで、 ボタンあるいは ボタンを押して、消去する静止画または動画を選択します。
2. ボタンを押すと消去画面が表示されます。
3. ボタンあるいは ボタンを押して、「消去」または「戻る」を選択し、 ボタンを押して、設定を確定します。
4. 静止画または動画を消去した後は、画像モニターに自動的に静止画または動画が表示され、消去を続けることができます。
5. 「戻る」を選択して、 ボタンを押すと、再生画面が表示されます。

消去された静止画/動画は復元することができません。

保護されている画像は消去できません。

メニュー設定

1. 撮影画面で、 ボタンを押して、設定メニューを表示させます。
2. ボタンあるいは ボタンを押して、「モード設定」、「動画設定」、「静止画設定」、「AP設定」、「一般設定」から選択します。
3. 「モード設定」以外を選んだ場合は、 ボタンを押して、メニューを表示させます。
4. あるいは を押して、項目を選択して、 ボタンを押すと、サブメニューを選べるようになります。
5. ボタンあるいは ボタンを押して、サブメニューを選択し、 ボタンを押して、設定を確定します。「戻る」を選択して を押すと、設定メニューに戻ります。

設定メニュー、メニュー、サブメニュー（AP設定で接続中を除く）で、 ボタンを押すと、撮影画面に戻ります。

メニューの一覧

設定メニュー	モード設定	動画設定	静止画設定	AP設定	一般設定
メニュー	動画モード	動画解像度	画像サイズ	-	音設定
	静止画モード	タイムラプス動画	連写		電源オフ
		エンドレス録画	画角		Wireless節電
		画角	ホワイトバランス		日付/時刻
		動体検知録画	戻る		Language/言語
		風音低減			フォーマット
		ホワイトバランス			カードへコピーする
		戻る			リセット設定
					FWバージョン
					画面回転
					戻る

一般設定

11種類のメニューから選択することができます。

- 「音設定」
- 「電源オフ」
- 「Wireless節電」
- 「日付/時刻」
- 「Language/言語」
- 「フォーマット」
- 「カードへコピーする」
- 「リセット設定」
- 「FWバージョン」
- 「画面回転」
- 「戻る」

音設定

操作音およびシャッター音の音量を調節することができます。

- 音量（小）
- 音量（中）
- 音量（大）
- オフ

電源オフ

画像モニターが消灯してから、60秒後にカメラの電源は自動的にオフにするかしないか、選択することができます。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- 消灯しない
- 60秒

電源オフを60秒に設定しても、録画撮影中、動画再生中、Wireless接続中にはカメラの電源はオフしません。

Wireless節電

アプリケーションを使用して、録画の遠隔操作をおこなっていると、節電のため、Wireless接続は、30秒後自動的に切断しますが、カメラの電源がオフになるまで録画は継続します。Wirelessを節電することで、バッテリーの使用寿命を延長することができます。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

日付/時刻

日時を変更するには、次の手順で行ないます。

1. メニューの「日付/時刻」を選択し、ボタンを押します。
2. ボタンあるいはボタンを押して、「年月日」の表示順を選択し、ボタンを押して、設定を確定します。
3. ボタンあるいはボタンを押して、「年」を合わせ、ボタンを押して、設定を確定します。
4. 上記（2.）と同様の手順で、月、日、時刻を合わせます。
5. 設定を確定した後にボタン押すと、マークが赤枠で表示され、ボタンを押して、メニューに戻ります。
6. ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

Language/言語

言語を変更するには、次の手順で行ないます。

1. メニューの「Language/言語」を選択して、 ボタンを押します。
2. ボタンあるいは ボタンを押して、言語を設定します。
3. ボタンを押して、メニューに戻ります。
4. ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

フォーマット

保護された画像を含め、メモリーカードまたは、カメラの内蔵メモリーのすべてのデータを消去します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- 取消
- 確定

新しいメモリーカードやPCでフォーマットされたメモリーカードは、ご使用の前に必ず本製品でフォーマットしてください。

メモリーカードが装填されている場合は、メモリーカードのみがフォーマットされ、内蔵メモリーはフォーマットされません。

カードへコピーする

内蔵メモリーに保存された画像をメモリーカードにコピーします。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- 取消
- 確定

カメラにメモリカードが装填されていない場合、「カードへコピーする」機能は使用できないため「取り消し」「確定」は表示されません。

リセット設定

カメラを出荷時の状態に戻します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- 取消
- 確定

FWバージョン

現在のカメラのファームウェアバージョンを表示します。

1. 設定メニューからFWバージョンを選択します。
2. 画面にバージョンが表示されます。

画面回転

この機能をオンにすると、撮影時の表示／再生画面が180度（上下）反転表示します。

撮影した動画・静止画は、パソコンに転送し、画像回転機能を備えたソフトウェアで再生してください。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- A オフ
- ∀ オン

モード設定

2種類の撮影モードから選択することができます。

- 「動画モード」
  : 動画を撮影します。
- 「静止画モード」
  : 静止画を撮影します。

1. あるいは を選択した後、 ボタンを押して、設定を確定します。
2. ボタンを押して、撮影画面が表示されます。

撮影画面で、 ボタンを押して、 モードあるいは モードに切り換えることができます。

動画設定

8種類のメニューから選択することができます。

- 「動画解像度」
- 「タイムラプス動画」
- 「エンドレス録画」
- 「画角」
- 「動体検知録画」
- 「風音低減」
- 「ホワイトバランス」
- 「戻る」

動画解像度

動画解像度の設定により、画像の解像度が変わります。

7種類のサブメニューから選択することができます。

「1080p30」：1920×1080（30fps）

「960p50」：1280×960（50fps）

「960p30」：1280×960（30fps）

「720p60」：1280×720（60fps）

「720p30」：1280×720（30fps）

「WVGA60」：848×480（60fps）

「WVGA120」：848×480（120fps）

を選択した場合、超ハイスピード(秒間120コマ)で動画を撮影し、30fpsで再生します。通常肉眼では捉えられない瞬間を見ることが出来ます。

に設定すると、撮影時間は最大で60秒、再生は4分となります。撮影開始から60秒経過後、自動的に録画を停止します。

を選択した場合、音声の記録はできません。

を選択した場合、「タイムラプス動画」、「エンドレス録画」および「動体検知録画」は選択できなくなります。

を選択した場合、「タイムラプス動画」および「エンドレス録画」はオフに設定されます。

動画で連続撮影できるのは1回につき25分までです。

動画撮影では、スピードクラスがクラス4以上のメモリーカードを使用してください。

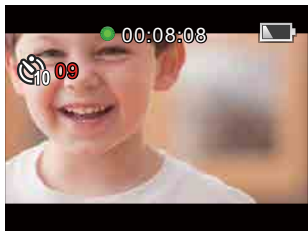
動画解像度	画像サイズ	フレームレート	録画時間（4GB）
1080p30	1920×1080	30fps	31分39秒
960p50	1280×960	50fps	31分39秒
960p30	1280×960	30fps	49分40秒
720p60	1280×720	60fps	35分11秒
720p30	1280×720	30fps	1時間3分45秒
WVGA60	848×480	60fps	1時間3分43秒
WVGA120	848×480	120fps	35分10秒

タイムラプス動画

設定した一定の間隔で連続して写真を撮影し、各写真をつなぎ合わせて動画として見ることができます。

7種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- 1秒
- 2秒
- 5秒
- 10秒
- 30秒
- 60秒

1. タイムラプス動画時間を設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、タイムラプス動画のアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、録画を開始すると、撮影画面には、赤字で次のフレームを撮影するまでのカウントダウンが表示されます。
3. ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

動画解像度を WVGA 120 あるいは WVGA 60 に設定することはできません。

音声の記録はできません。

エンドレス録画あるいは動体検知録画を設定したときは、タイムラプス動画は選択できなくなります。

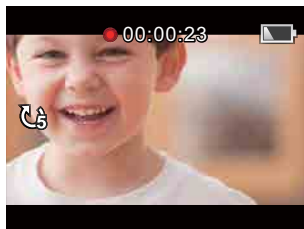
一回の録画の最大時間は25分になります。

エンドレス録画

録画開始後、手動で録画を終了させるまで、設定したエンドレス時間ごとにファイルを作成しながら録画を続け、メモリーカードの容量がなくなったとき、録画した初回の画像が消去され、継続して録画を行います。

3種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- 5分
- 10分

1. エンドレス録画時間を設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、エンドレス録画のアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、録画を開始します。
3. ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

動画解像度を WVGA 120 あるいは WVGA 60 に設定することはできません。

タイムラプス動画あるいは動体検知録画を設定したときは、エンドレス録画は選択できなくなります。

エンドレス録画の機能は、メモリーカードを装填してのみ、使用できます。

エンドレス録画時間を設定したした後、電源をオフからオンしてもエンドレス録画設定は変化しません。

画角

画像の画角を設定します。

4種類のサブメニューから選択することができます。

- ワイド
- ミディアム
- ナロー
- 水中

1. 画角を設定した後、⦿ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、画角のアイコンが表示されます。
2. ⦿ ボタンを押して、録画を開始します。
3. ⦿ ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

動画解像度を 1080 30 に設定してのみ「ミディアム」あるいは「ナロー」を選択できます。既に「ミディアム」あるいは「ナロー」を設定した場合、動画解像度設定時に、 1080 30 以外を選択すると、自動的に画角は「ワイド」に設定されます。

動体検知録画

被写体の動きを感知すると、自動的に録画を開始する機能です。録画中に、連続10秒間、被写体の動きが無い場合は、自動的に録画を停止します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 動体検知録画を設定した後、 ⦿ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、動体検知録画のアイコンが表示されます。
2. ⦿ ボタンを押して、被写体の動きを感知すると、自動的に録画を開始します。
3. 10秒間被写体の動きに変化がないときは、録画を停止します。
4. 被写体の動きに変化があると、自動的に録画を開始し、新しい動画ファイルが作成されます。
5. ⦿ ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

動体検知録画をオンに設定したときは、タイムラプス動画あるいはエンドレス録画は使用できません。

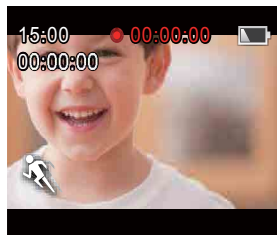
動体検知録画をオンに設定したときは、動画解像度の WVGA 120 は設定できません。

動体検知録画画面のアイコン

① 動体検知の記録時間表示

② 撮影日時

③ 録画の起動時間表示

メモリーカードの容量がなくなったとき、① は赤字になり、2秒点滅します。

風音低減

風により発生する騒音を軽減します。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 風音低減を設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、風音低減のアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、録画を開始します。
3. ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

5種類のサブメニューから選択することができます。

- AUTO WB 自動
- 晴天
- 曇天
- 蛍光灯
- 水中

1. ホワイトバランスを設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、録画を開始します。
3. ボタンをもう一度押して、録画を終了します。

静止画設定

5種類のメニューから選択することができます。

- 「画像サイズ」
- 「連写」
- 「画角」
- 「ホワイトバランス」
- 「戻る」

画像サイズ

用途に合わせて、画像サイズを設定します。

3種類のサブメニューから選択することができます。

- 「14M」　：4320×3240(4:3)
- 「10M」　：4320×2432(16:9)
- 「5M」　：2592×1944(4:3)

4GB容量のメモリーカードの最多保存可能枚数

画像サイズ	最大撮影可能枚数（目安）
14M	911枚
10M	1208枚
5M	2391枚

連写

この設定により、連写（連続撮影10枚）を行います。

2種類のサブメニューから選択することができます。

- オフ
- オン

1. 連写を設定した後、 ⦿ ボタンを押すと、撮影画面が表示され、連写のアイコンが表示されます。
2. ⦿ ボタンを押し、連写を開始して、10枚連続撮影後は停止します。

画角

この機能では、画像の画角を設定することができます。

4種類のサブメニューから選択することができます。

- ワイド
- ミディアム
- ナロー
- 水中

1. 画角を設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、画角のアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、静止画を撮影します。

画像サイズを「5M」に設定したときは、「ミディアム」あるいは「ナロー」を選択することはできません。

ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

5種類のサブメニューから選択することができます。

- 自動
- 晴天
- 曇天
- 蛍光灯
- 水中

1. ホワイトバランスを設定した後、 ボタンを押すと、撮影画面が表示され、ホワイトバランスのアイコンが表示されます。
2. ボタンを押して、静止画を撮影します。

AP設定

本製品はワイヤレスネットワークを通じて、スマートデバイスと接続することができます。接続する前に、以下の注意事項を確認してください。

1. iOS 6.0-7.1あるいはAndroid 4.0-4.3を使用しているスマートデバイスに適合しています。もし適合していない場合は、先にバージョンアップをしてください。
2. 強力な磁気、電波、静電気を出す場所（例えば電子レンジ付近）で、使用しないでください。信号の送受信に影響が発生します。
3. スマートデバイスとの距離を10メートル以内に保持し、信号の遮蔽物等がないことを確認してください。
4. 飛行機内で、ワイヤレスLAN機能を使用しないでください。
5. 一台のカメラは、一台のスマートデバイスと接続することができます。
6. バッテリー温度が高温の場合
   ① AP設定ができません。
   ② ワイヤレス接続中の場合は、自動的に接続を中断します。

カメラとスマートデバイスの接続操作

ステップ1：スマートデバイスに専用アプリケーションをインストールする

Google Play、またはApp Storeから、専用のアプリケーション（WG-M1）をダウンロードし、お使いのスマートデバイスにインストールしておきます。

ステップ2：カメラを設定する

1. 撮影画面で、ボタンを押して、設定メニューの「AP設定」を選択し、ボタンを押して、ワイヤレスの接続を起動させます。「APモード」のSSID画面に、SSIDとWPA2のパスワードが表示されます。

SSID画面

ワイヤレスの接続は、約30秒かかります。接続中は、ボタンのみ使用ができます。

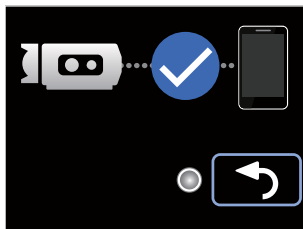
あるいはボタンでを選択して、ボタンを押すと、WPA2-PSKのパスワードが更新されます。

ワイヤレス接続をオフにするには、SSID画面でを選択して、ボタンを押すと、ワイヤレス接続をオフにするかどうかの、選択画面が表示されます。SSID画面で、ボタンを押しても同様に選択画面が表示されます。を選択し、ボタンを押すと、ワイヤレス接続を切断します。

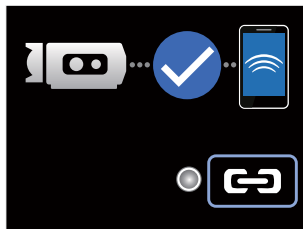
Wireless接続中断画面

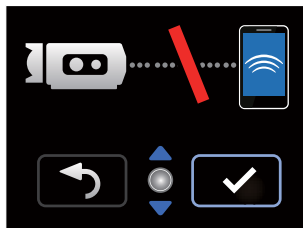
ステップ3：スマートデバイスを設定する

1. スマートデバイスのネットワーク機能を開き、周囲のワイヤレスネットワークを検索します。

2. カメラの名称（RICOH-WG-M1_XXXX）を選択して、パスワード（WPA2-PSKで示された8ケタの数字）を入力します。

Wireless接続完了画面

ボタンを押すと、SSID画面に戻ります。

3. 画面上のアイコン をタップして、アプリケーション（以下、APP）を開きます。

APP接続完了画面

接続を中断する場合、 ボタンを押して、接続中断画面を表示させます。 あるいは ボタンで を選択して、 ボタンを押すと、接続を中断して、SSID画面に戻ります。

接続中断画面

スマートデバイスのAPP操作方法

位置サービス機能

APPがデバイスの位置情報サービス機能をサポートし、GPSメッセージを静止画に記録できます。動画では記録できません。

Androidシステム

1. 初回にAPPを起動させると、「”WG-M1”は現在のGPS位置を使用します」が表示されます。スマートデバイスの位置サービス機能を使わない場合は、画面に表示される提示により、設定することができます。
2. ２回目以降にAPPを起動した場合、位置情報サービスは有効のまま、ホーム画面を表示します。位置情報サービスが無効の場合には、設定を促すダイアログボックスが表示されます。

iOSシステム

1. 初回APPアプリケーションを起動し、位置サービス機能を有効にすると、「”WG-M1”は現在のGPS位置を使用します」と表示されます。位置サービス機能を無効にすると、「位置情報サービスを有効にして、”WG-M1”が現在地を特定できるようにしてください」と表示されます。「設定」をタップすると、スマートデバイスの位置サービス設定画面が表示されます。
2. 初回以降、APPを開くとき、位置サービスの状態は以下の通りです。

<table>
<tr><th rowspan="2">初回APPを起動して、選択した位置サービスの状態</th><th colspan="2">2回目以降、APPを開く</th></tr>
<tr><th>位置サービスを有効にしたとき</th><th>位置サービスを無効にしたとき</th></tr>
<tr><td>有効</td><td>位置サービス設定画面が表示されます。</td><td>「位置情報サービスを有効にして、”WG-M1”が現在地を特定できるようにしてください」と表示されます。「設定」をタップすると、スマートデバイスの位置情報サービス設定画面が表示されます。</td></tr>
<tr><td>無効</td><td colspan="2">「位置情報サービスはWG-M1で無効になっていますWG-M1を終了してください「設定：一般的な位置情報サービス」で、WG-M1のサービスを有効にしてください」が表示されます。「確定」をタップした後、APPインターフェースで、位置サービスが自動的に閉じます。</td></tr>
</table>

APPインターフェース

APPアプリケーションをタップすると、3種類のオプションが表示されます。

- 「再生」： 静止画と動画を見ることができます。
- 「リモートビューファインダー」： カメラの画像モニターの状態が表示され、スマートデバイスを使用して、カメラをコントロールできます。
- 「バージョン情報」： APPアプリケーションの現在のバージョンを見ることができます。

APPインターフェースで、 ＜ アイコンをタップして、前のインターフェースに戻ることができます。再生とリモートビューファインダーで、 ＜ をタップして、APPインターフェースに戻ります。

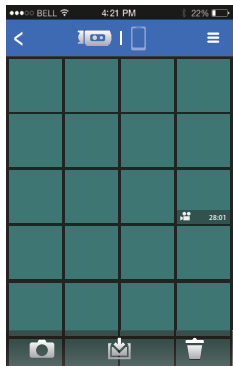
再生

APPインターフェースの「再生」をタップすると、再生画面が表示されます。

2種類の再生方式から選択することができます。

- サムネイルビュー（カメラ/スマートデバイス）
- 一枚の再生（動画/静止画）

サムネイルビュー（カメラ/スマートデバイス）

1. APPインターフェースで、「再生」をタップすると、カメラ側に保存されている画像が、サムネイル表示されます。

- ：リモートビューファインダーに切り替わります。

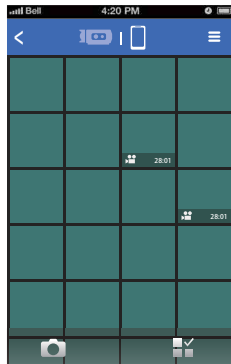
（操作方法は73ページをご覧ください）

- ：カメラ側に保存されている画像をスマートデバイスにダウンロードします。

（操作方法は66ページをご覧ください）

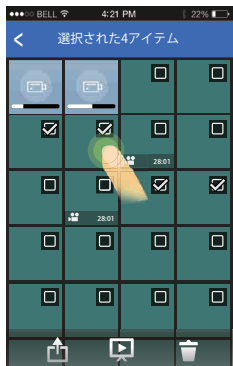
- ：画像を選択して、消去します。

（操作方法は67ページをご覧ください）

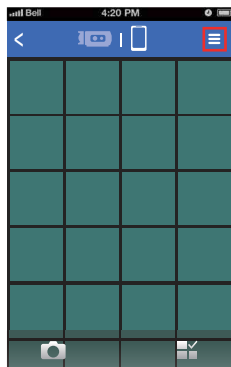
2. アイコンを押すと、スマートデバイスにダウンロードした画像が、サムネイル表示されます。アイコンを押すと、カメラ側に保存された画像のサムネイル表示に戻ります。

- ：リモートビューファインダーに切り替わります。

（操作方法は73ページをご覧ください）

- ：画像を選択します。

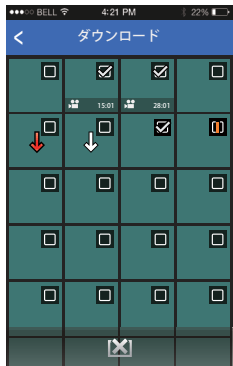
をタップすると、選択画面が表示されます。画像を選択するには、□のアイコンをタップします。選択を取り消すには、再度、□のアイコンをタップします。

- ：シェアします。
- ：スライドショーで表示します。
- ：消去します。

設定機能

画面の右上にある をタップして、設定画面が表示されます。

Androidシステムでは、キャッシュをクリアすることができます。

iOSシステムでは、キャッシュをクリアでき、アカウントのログインとログアウトを設定できます。

ダウンロード機能

カメラ側に保存されている画像のサムネイルビュー画面で、 をタップして、ダウンロード機能を起動させます。いずれかのファイルをタップすると、ダウンロードを始めます。

：ダウンロード中

：ダウンロード待ち

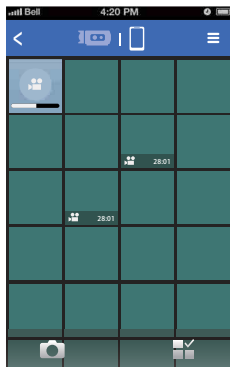
：ダウンロード完了

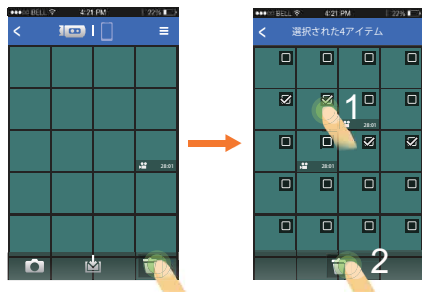
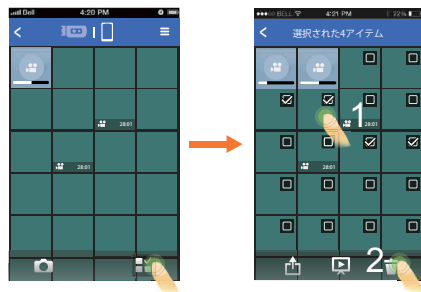
：ダウンロード取消

：ダウンロード失敗

一度に、20個までファイルを選択できます。

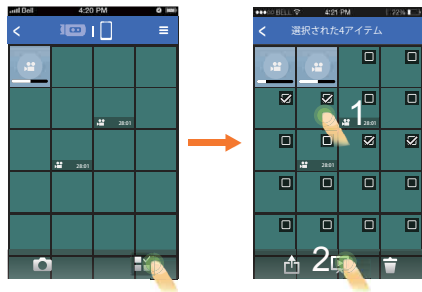
サムネイルビュー画面で、 あるいは をタップすると、ダウンロードは一時停止しますが、再生画面に戻すと、ファイルのダウンロードは継続します。

スマートデバイス側に保存されている画像のサムネイルビュー画面に切り換えて、ダウンロードを続けると、ダウンロードのプログレスバーが表示されます。

消去機能

1. カメラのサムネイルビュー画面で、 をタップして、選択画面を表示させせます。消去するファイルを選択して、再度 をタップすると、削除表示画面が表示されます。削除するか、しないかを選択してタップします。

2. スマートデバイスのサムネイルビュー画面で、 をタップすると、選択画面が表示されます。消去するファイルを選択して、再度 をタップすると、削除表示画面が表示されます。削除するか、しないかを選択してタップします。

ダウンロード中とダウンロード待ちのファイルは消去できません。

ダウンロード中のファイルには選択する□のアイコンがありません。

スライドショー機能

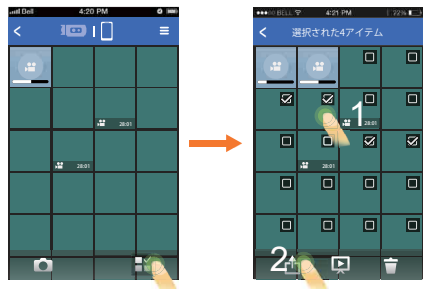
1. スマートデバイス側に保存された画像のサムネイルビュー画面で、 をタップして、選択画面を表示させます。
2. スライドショーで表示するする画像を選択して、 をタップすると、選択した画像でのスライドショーが開始します。
3. 画像を選択しないで、 をタップすると、すべての画像がスライドショーで表示されます。

スライドショーの途中で、静止画をタップすると、スライドショーが停止して、一枚で表示されます。

動画は最初のコマだけが表示されます。動画をタップすると、スライドショーが停止して、動画の再生を行います。

シェア機能

1. スマートデバイス側に保存された画像のサムネイルビュー画面で、 をタップして、選択画面が表示させます。

2. シェアするファイルを選択して、 をタップすると、シェアのプログラムが表示されます。

シェアのプログラムはスマートデバイス設定により、異なります。

一枚の再生

サムネイルビュー画面で、見たい画像をタップすると、1枚で表示します。

左右方向にスライドさせて、前後のファイルを見ることもできます。

画像をダブルタップすると、100%の拡大画面が表示されます。再度、ダブルタップすると、画面に収まるサイズに戻せます。

Android仕様のスマートデバイスで動画を再生する場合は、PCM形式の音源に対応した動画アプリを選択してご使用ください。PCM形式の音源に対応していないアプリをご使用時は、音の再生ができません。

1. カメラ側に保存されている画像の一枚再生で、以下の項目から選択することができます。
   - ：リモートビューファインダーに切り替わります。

   （操作方法は73ページをご覧ください）

   - カメラ側にに保存されている画像をスマートデバイスにダウンロードします。
   - ：消去します。
   - / ：動画の再生開始/一時停止（iOSシステムのみ）

2. スマートデバイス側に保存されている画像の一枚再生で、以下の選択ができます。

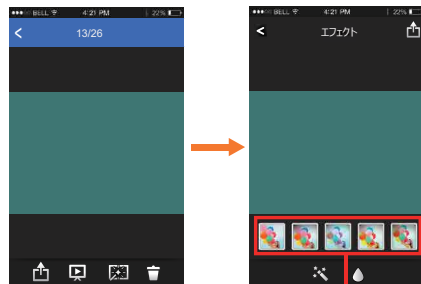
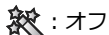
- ：シェアします。
- ：スライドショーで表示します。
- ：編集します。
- ：消去します。
- / ：動画の再生開始/一時停止（iOSシステムのみ）

編集機能

1. 静止画を編集する

 をタップすると、効果インターフェースが表示されます。フィルターエフェクト、輝度調整エフェクトとモデリング効果の設定ができます。

- フィルターエフェクト

23種類のフィルターエフェクトがあります。左右方向にエフェクトオプションをスライドさせて、エフェクトを選択します。

- 輝度調整エフェクト

  ：オフ

  ：自動

- モデリング効果

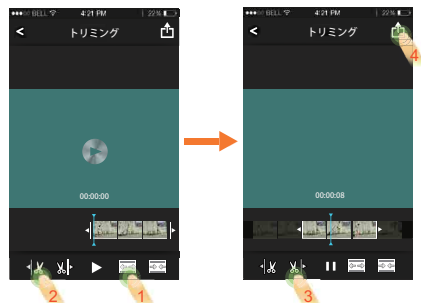
  ：オフ

  ：丸をセンターにします

  ：帯状（水平）をセンターにします

選択したエフェクトをタップし、 アイコンをタップして「保存」か「取消」、またはシェアする先を選択します。

2. 動画を編集する

   をタップして、トリミング画面が表示されます。

- ／ ：動画を再生します。
- ：トリミングする範囲を広げる
- ：トリミングする範囲を狭める
- ：トリミングの開始位置
- ：トリミングの終了位置

3. 動画をトリミングする

① をタップしたり、 をタップしてトリミングする範囲を調整することができます。

② 左右方向にクイックビューをスライドさせ、縦線をカットする位置に置き、 をタップし、トリミングの開始位置を選択します。

③ 左方向にクイックビューをスライドさせ、縦線をカットする位置に置き、 をタップし、トリミングの終了位置を選択します。

④ 選択したエフェクトをタップし、 アイコンをタップして「保存」か「取消」、またはシェアする先を選択します。

リモートビューファインダー

APPのスタートアップ画面より「リモートビューファインダー」を選択すると、スマートデバイスから動画及び静止画の撮影を行うことが出来ます。

APPを通じて撮影した静止画/動画は、カメラに保存されます。

スマートデバイスの動画モードと静止画モードで、インターフェースのトップには、カメラで設定したパラメーターが表示されます。

動画解像度：「1080p30」
「960p50」
「960p30」
「720p60」
「720p30」
「WVGA60」
「WVGA120」

画角：　ワイド
ミディアム
ナロー
水中

ホワイトバランス：　自動
晴天
曇天
蛍光灯
水中

画像サイズ：　14M
10M-16:9
5M

連写：　シングルショット
連写

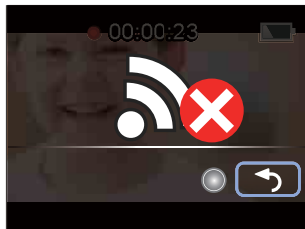
これらのパラメーターの内容ははカメラのメニュー項目と同じです。

動画モード

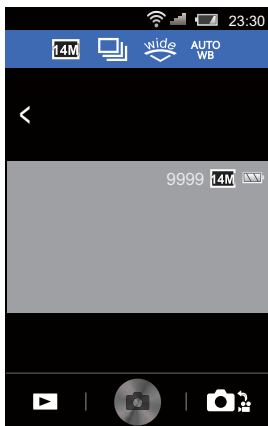
- ：　カメラ側に保存されている画像を再生します。
- ：　録画開始/録画停止。
- ：　動画モードを静止画モードに切り換えます。

動画モードの使用方法

1. 画面の最上部にあるアイコンをタップして、パラメーターを設定します。
2. をタップして、録画を開始します。 をタップすると録画を停止します。
3. をタップすると、再生モードに入ります。

Wireless節電がオンの状態で、スマートデバイスで録画すると30秒後に自動でワイヤレス接続を切断しますが録画は継続されます。

静止画モードの使用方法

1. 画面の最上部にあるアイコンをタップして、パラメーターを設定します。
2. をタップして、静止画を撮影します。
3. をタップすると、再生モードに入ります。

- ▶ ：　カメラ側に保存されている画像を再生します。
- ：　静止画を撮影します。
- ：　静止画モードを動画モードに切り換えます。

バージョン情報

APPインターフェースの「バージョン情報」をタップして、APPバージョンを見ることができます。

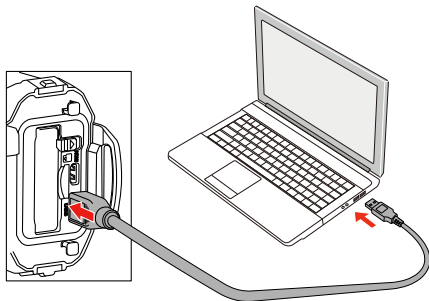
カメラ接続

PCに接続する

撮影した画像をコンピューターに転送するためにUSBケーブルを使います。

PCに画像を転送する

USBケーブルを使用することによって、撮影した静止画と動画をPCに転送（コピー）することができます。以下のステップに従って、PCにカメラを接続します。

1. PCの電源がオンになっていることを確認します。
2. 付属のUSBケーブルの一方の端をカメラのUSB/AV端子に接続します。
3. ケーブルの他の端をPCの空きUSB端子に接続します。
4. PCは、リムーバブルドライブとしてカメラを自動的に認識します。デスクトップのコンピュータアイコンをダブルクリックしてリムーバブルドライブを検索し、一般的なフォルダやファイルをコピーするPCのディレクトリにドライブのフォルダとファイルをコピーします。
5. コピーが完了したら、USB機器の安全な取り外し方法が記載してある使用説明書に従ってUSBケーブルを取り外します。

PCで画像を見る

転送した画像は、各OS標準のビューアー等で閲覧して下さい。詳しい閲覧方法については、ビューアー等のヘルプを参照ください。

対象OS==>Windows : Windows Vista® / Windows® 7 / Windows® 8 / Windows® 8.1

Machintosh : Mac OS X 10.6, OS X 10.7／10.8／10.9

メモリーカードが装填されているときは、メモリーカードのファイルのみを読み込みます。内蔵メモリーを読み込むときは、パソコンに接続する前に、メモリーカードを取り外してください。

HDMI接続のサポート

HDMIケーブル(HC-1 : 別売)を使ってHDMI端子を備えたテレビに接続します。

1. HDMIケーブルのType-A（大きい側の端子）側をテレビのHDMI端子へつなぎます。一方のType-D側（小さい側の端子）をカメラ側のHDMI端子につなぎます。
2. HDMIケーブルを接続すると、自動的に画像の再生モードに入りカメラの画像モニターは消灯します。操作方法は、37ページの「再生モードで静止画と動画を見る」を参照してください。

接続する前にテレビとカメラの電源をオンにしてください。

付録

主な仕様

型式	コンパクトタイプデジタルスチルカメラ	
有効画素数	約1400万画素	
撮像素子	1/2.3型 CMOS	
記録画素数	静止画	(4:3)　14M: 4320×3240 5M: 2592×1944 (16:9) 10M: 4320×2432
	動画	1920×1080(30fps) 1280×960(50fps) 1280×960(30fps) 1280×720(60fps) 1280×720(30fps) 848×480(60fps) 848×480 (120fps)
感度	自動（ISO 100 - 800)	
記録方式	静止画	JPEG（Exif 2.3）、DCF2.0準拠
	動画	MOV/H.264、30fps/50fps/60fps/120fps（フレーム／秒）、PCM方式・ステレオ音声付
記録媒体	内蔵メモリー（約100MB）、microSDカード/microSDHCカード対応	

撮影枚数と時間

静止画

	内蔵メモリー	4GB microSDカード
14M（4320×3240）	24枚	911枚
10M（4320×2432）	32枚	1208枚
5M（2592×1944）	64枚	2391枚

- 撮影枚数は目安です。microSDメモリーカードや被写体により実際の撮影枚数は異なることがあります。

動画

	内蔵メモリー	4GB microSDカード
1920 x 1080・30fps	46秒	31分39秒
1280 x 960・50fps	46秒	31分39秒
1280 x 960・30fps	1分15秒	49分40秒
1280×720・60fps	52秒	35分11秒
1280×720・30fps	1分38秒	1時間3分45秒
848 x 480・60fps	1分38秒	1時間3分43秒
848 x 480・120fps	52秒	35分10秒

- この数値は、当社で設定した標準撮影条件によるもので、被写体、撮影状況、使用するmicroSDメモリーカードなどにより変わります。
- 動画で連続撮影できるのは1回につき25分（848×480・120fpsのみ60秒）までです。

ホワイトバランス	自動、晴天、曇天、蛍光灯、水中	
レンズ	焦点距離：3mm（35ミリ判換算値：約16.8mm） 明るさ：F2.8 レンズ構成枚数：6群6枚（非球面レンズ2枚使用） 最大画角：静止画 約160°（4：3、ワイド時） 動画 約137°（1280ｘ960時）	
手ぶれ軽減	電子式手ぶれ補正（動画のみ）	
画像モニター	1.5型 約11.5万ドットLCD	
再生機能	静止画再生、動画再生	
フォーカス	方式	固定焦点
	フォーカス範囲	空気中 (レンズプロテクター O-LP1531、水中レンズプロテクター O-LP1532装着)：60cm～∞ 水中(水中レンズプロテクター O-LP1532装着)：80cm～∞
露出制御	測光方式	AiAE、顔AE(切り替え不可）
撮影モード	静止画、動画、タイムラプス動画、エンドレス動画、動体検知録画	
顔検出（人数）	10人	
ドライブモード	静止画：一枚撮り、連写	

電源	リチウムイオンバッテリー：DB-65		
電池寿命	静止画撮影	約350枚（専用バッテリー使用）	撮影枚数は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。
	動画撮影時間	約150分（専用バッテリー使用）	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。
	再生時間	約400分（専用バッテリー使用）	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。
外部インターフェイス	USB2.0(ハイスピード対応)、HDMI端子(タイプ D)		
WireLess インターフェイス	・規格：802.11b/g/n ・使用周波数：2.4GHz帯 ・セキュリティ：WPA2		
外形•寸法	約66.5（幅）×42.5（高）×89.5（厚）mm（操作部材、突起部を除く)		

<table>
<tr><td rowspan="2">質量（重さ）</td><td>約190g（電池、メモリーカード、レンズプロテクター O-LP1531含む）</td></tr>
<tr><td>約151g（電池、メモリーカード、レンズプロテクター含まず）</td></tr>
<tr><td>主な付属品</td><td>充電式リチウムイオンバッテリーDB-65
充電用電源アダプターGAC-03
USBケーブルI-USB152
カラビナストラップO-ST153
かんたん操作ガイド
保証書
使用説明書（CD-ROM）
レンズプロテクター O-LP1531
水中レンズプロテクター O-LP1532
WG粘着マウント O-CM1531</td></tr>
</table>

メッセージ	説明	対処法
MAX 999	■ microSDカードのフォルダー番号が最大値（999）に達すると、画像の保存ができなくなります。 ■ カードのフォルダーが多すぎて、カメラの起動時間が遅くなる可能性があります。	■ 画像をパソコンにコピーし、カメラで、microSDカードをフォーマットしてください。
SD	■ microSDカードの容量がいっぱいで、新しい画像を保存できません。	■ 不要な画像を消去してください。
IN	■ 内蔵メモリーの容量がいっぱいで、新しい画像を保存できません。	■ 不要な画像を消去してください。

メッセージ	説明	対処法
SD	■ microSDカードをフォーマットした後、microSDカードを識別できません。 ■ microSDカードを読み込むとき、エラーが発生しました。 ■ 録画または静止画撮影中、microSDカードへの書き込み、あるいは記録が中断されました。	■ microSDカードをフォーマットしてください。
IN	■ フォーマット後に内蔵メモリーを認識できません。 ■ 録画または静止画撮影中、microSDカードへの書き込み、あるいは記録が中断されました。	■ 内蔵メモリーをフォーマットしてください。
SD	■ HD動画の録画に、クラス4より低いスピードクラスのmicroSDカードを使用すると、書き込み速度が遅くなり、録画を継続できなくなります。	■ クラス4以上のmicroSDカードを使用してください。

メッセージ	説明	対処法
	■ バッテリー残量がなくなりました、電源がオフすることを示す警告です。	■ 新しいバッテリーに交換してください。 ■ バッテリーを充電するか、完全に充電されたものと交換してください。
	■ 録画中、バッテリーが高温になると、表示されます。	■ 電源をオフにして、バッテリーを慎重に取り外してください。温度が下がった後、使用することができます。
	■ AP設定の接続時、バッテリーが高温になると、表示されます。	■ 電源をオフにして、バッテリーを慎重に取り外してください。温度が下がった後、使用することができます。

WG粘着マウント O-CM1531の使い方

この付属品は、弊社製のデジタルカメラに取り付けて、平面に固定するためのアクセサリーです。 ご使用の前に、以下の説明をよくお読みになり、安全にお使いください。

⚠ 警告

車内に設置する場合、運転の妨げや落下による事故が発生するような設置はしないでください。また運転中にはカメラを操作しないでください。

⚠ 注意

落下によるけがや破損、水没の原因となりますので、下記注意事項を必ずお守りください。

1. 付属雲台にカメラを確実に取り付ける

2. マウントを設置場所に確実に取り付ける

3. ナットはゆるみのないよう、確実に締める

これらを怠ると、落下によるけがや破損、水没の原因となります。

取り扱い上の注意

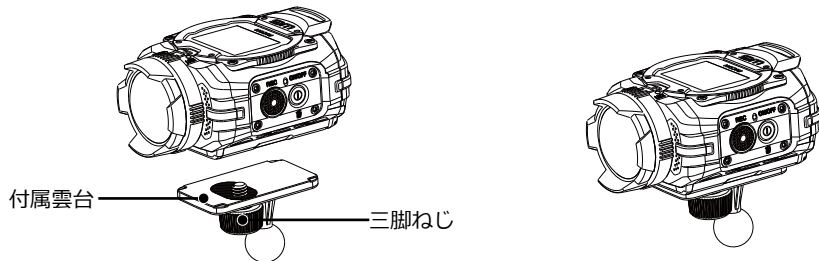
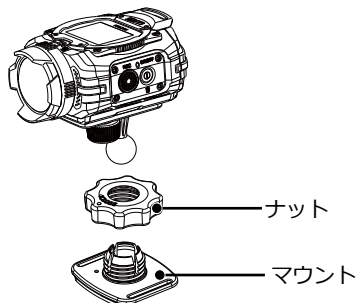
- 分解したり、改造したりしないでください。
- リペアパーツは、必ず当社製の正規品をお使いください。
- 直射日光が当たったり、高温多湿の場所に放置しないでください。
- カメラを取り付けた本付属品は水中に沈みますので、船上などに設置する場合は、落下防止用のストラップ（市販品）を巻き付けるなど、落ちないように十分注意してください。

別売で以下のリペアパーツをご用意しています。

WGリペアパーツ1 O-CM1474 (両面テープ)

WGリペアパーツ2 O-CM1475 (ナット)

取り付けかた

1. ベースの三脚ねじを締め付けます。

2. 付属雲台にナットとマウントを以下の図のように取り付けてください。先ず、ベースにナットをはめ、マウントをはめ込み、ナットを締め付けます。

3. 粘着マウント底面の剥離シールをはがし、テーブルなどの平面に設置します。ナットをゆるめて、カメラを向ける角度の調整もできます。角度が決まったら、必ずナットをしっかり締めてください。

注意

- 本付属品は、凹凸やざらつきのない平坦な場所に設置面のほこりや油等の汚れをきれいに清掃した上で設置してください。
- 両面テープの粘着力が損なわれますので、一度設置した後に、本付属品を無理にひねったりしないでください。また一度はがした後は、そのまま再度設置はせず、別売の交換用両面テープ（WGリペアパーツ1 O-CM1474）に交換した上で設置してください。
- 設置する場所によっては、本付属品を取り外す際、破損したり塗装がはがれたりすることがありますので十分ご注意ください。
- 走行中にナットがゆるむ恐れがありますので、正しい方法で確実に取り付けてください。
- 本付属品の転倒、落下などによるカメラや本付属品の破損や故障や紛失、事故については責任を負いかねます。

アフターサービスについて

1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理致しますので、お買い上げ店か当社のサービスセンターまたは当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口に直接お持ちください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかり梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅配便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただけると原因分析に役立ちます。
2. 保証期間中［ご購入後1 年間］は、保証書［販売店印および購入年月日が記入されているもの］をご提示ください。保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。
3. 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
   - 使用上の誤り（使用説明書記載以外の誤操作等）により生じた故障。
   - 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理・改造・分解による故障。
   - 火災・天災・地変等による故障。
   - 保管上の不備（高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備（本体内部に砂・ホコリ・液体かぶり等）による故障。
   - 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合。
   - お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合。
4. 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。
5. 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。従って本期間中は原則として修理をお受け致します。なお、期間以後であっても修理可能の場合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせください。

7. 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

リコーイメージングホームページアドレス　**http://www.ricoh-imaging.co.jp/**

本製品に関するお問い合わせ　**http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/**

＜お客様相談センター＞

ナビダイヤル　0570-001313
[市内通話料金でご利用いただけます]

営業時間　9：00 ～ 17：30（平日）
10：00 ～ 17：00（土・日・祝日）
休業日　年末年始およびビル点検日

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、TEL：03-4330-0008（代）にお掛けください。

修理受付　**http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/repair.html**

＜修理受付センター／ピックアップリペアサービス申し込み＞

営業時間：9:00 ～ 17:00（土・日・祝日・弊社特別休業日 休業）

ナビダイヤル　0570-001301
[市内通話料金でご利用いただけます]

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、TEL：03-4330-0014 にお掛けください。

※ ピックアップリペアサービスは、全国（離島など一部地域を除く）どこでも修理品梱包資材のお届け・修理品の引き取りから、修理完成品のお届けまでを一括して提供するサービスです（全国均一料金）。インターネットからもお申し込みいただけます。

なお、弊社修理受付後のお問い合わせは、東京サービスセンターにて承ります。

＜修理受付窓口＞【宅配】【郵送】　**TEL：03-3966-6121 FAX：03-3960-5158**

営業時間：9:00 ～ 17:00（土・日・祝日・弊社特別休業日 休業）

〒174-0041　東京都板橋区舟渡1-12-11ヘリオス II ビル3階

リコーイメージング株式会社　東京サービスセンター内

※お預かりの修理内容のお問い合わせ等は、東京サービスセンターにて承ります

<東京サービスセンター>【窓口】　　TEL : 03-3960-5140 FAX : 03-3960-5147

営業時間 : 9:00 ～ 17:00（土・日・祝日・弊社特別休業日 休業）

〒 174-0041　東京都板橋区舟渡1-12-11ヘリオス II ビル3階

<大阪サービスセンター>【窓口】【宅配】【郵送】TEL : 06-6271-7996 FAX : 06-6271-3612

営業時間 : 9:00 ～ 17:00（土・日・祝日・弊社特別休業日 休業）

〒 542-0081　大阪府大阪市中央区南船場1-17-9　パールビル2階

ショールーム・ギャラリー

<リコーイメージングスクエア新宿>　　TEL : 03-3348-2941※修理受付も承ります

営業時間 : 10:30 ～ 18:30（火曜日・ビルの施設点検日・年末年始 休業）

〒 163-0690　東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB（中地下1階）

<リコーイメージングスクエア銀座>　　TEL : 03-3289-1521

営業時間 : 11:00 ～ 19:00（火曜日・ビルの施設点検日・年末年始 休業）

〒104-0061　東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンター9F

<リコーイメージングスクエア大阪>　　TEL : 06-6271-7996

営業時間 : 9 : 00 ～ 17 : 00（土・日・祝日・弊社特別休業日 休業）

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階

リコーイメージング株式会社

〒174-8639 東京都板橋区前野町2-35-7

☆仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

54891JA

201409